

# Lion

IWATE

2023.6



332-B地区 アクティビティスローガン  
ライオンズの想い 地域と共に！  
地域に根差す！アクティビティ！



## ガバナー退任にあたって

332-B地区ガバナー

L. 栗村 安弘

(大船渡LC)

梅雨の晴れ間に、夏の気配が感じられる今日この頃、地区の皆様におかれましては、日頃より地域の為の奉仕活動にご尽力いただいておりますことに、改めて衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年7月に地区ガバナーに就任し、地区の皆様と心を一つに、共に活動し間もなく一年、退任の時を迎えます。大船渡キャビネットがスタートした昨年の7月は、まだまだコロナ禍にあり、様々な制限の中、思うような活動が出来なかったクラブも沢山あった事と思います。ですが、このコロナ禍にありながらも出来る事を皆で考えよう、ライオンズクラブのモットー『We Serve～我々は奉仕する』を掲げ、そこに向かって地区が一つとなり行動していこう！この思いをとにかく皆様にお伝えしようと考え、ガバナー就任の際にお話させていただきました。私はライオンズクラブが大好きです。皆で行う奉仕活動が大好きです。ライオンズクラブの会員として、奉仕活動が、ライオンズクラブが楽しいと、一人でも多くの地区会員の皆様に感じて頂きたい、この思いを地区の会員の皆様に伝え、同じ志を持った仲間を増やしたいという思

いで活動して参りました。

期がスタートした際、全クラブの会長テーマを拝見致しました。全てのクラブが本当に志高く、私の様にライオンズが大好きなクラブ、会員は沢山居るんだととても感慨深く、大変感動したことを今鮮明に思い出しております。私のガバナーテーマ、アクティビティスローガン、想いをしっかり形にする事が出来るであろうと大変力強くも感じました。今期は残念ながら重点目標のトップに掲げた会員増強を成し遂げる事は出来ませんでした。そこに向けた土台作りであるGMA確率に向け全ZCの皆様にご尽力頂いた事、そしてもう一つ重点目標であった東日本大震災被災地元気プロジェクトの大成功。この332-B地区は一つだという全地区会員の皆様の想いを感じ、次期へ手渡す事が出来ると感じております。この他様々な地区行事、活動に沢山のご協力とご尽力を頂きました事に改めて御礼申し上げます、そして次期高橋ガバナーの元、和賀キャビネットのご活躍を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。We Serve!



## キャビネット幹事退任にあたって

キャビネット幹事

L. 榎原昌宏

(大船渡LC)

キャビネット幹事退任にあたり、332-B地区クラブメンバーの皆様にご心よりお礼申し上げます。この一年間、栗村地区ガバナーをご支援いただき大変感謝致しております。

ガバナーテーマ We Serve 今こそ友愛と相互理解の精神で行動しよう!ライオンズ!!のもと332B地区が一丸となり、日本ライオンズ70周年記念合同アクティビティ [海の豊かさを守る!!海岸大清掃事業] が盛大に開催されライオン・レオクラブの皆様にも多数参加頂き、東日本大震災被災地元気プロジェクトが無事執り行われましたことにあらためて感謝いたします。開催にあたり、事前会議・打ち合わせ・準備等各地区ZCの皆様、コーディネーターの皆様、地区合同アクティビティ実行委員長金野秀Lに大変お世話になりました。

また、公式訪問を始め、GMA推進各地区ミーティング、キャビネット会議、各委員会会議

等では、ZC・コーディネーターの皆様、各クラブ会長、キャビネット役員の皆様にごこの一年大変お世話になりました。皆様とともに地区運営が出来、無事第69回年次大会を大船渡で開催されキャビネットとしてホストクラブの皆様にご心より感謝申し上げます。キャビネット幹事として至らないところや失敗も多々ありましたが、名誉顧問を始めキャビネット役員・盛岡キャビネット事務局の皆様には、一年間何かと相談・アドバイス等いただき、大過なく勤められたことは皆様のご協力とご理解のおかげであり、私にとっても貴重な経験として大切なライオンズ一年となりました。

今後はこの貴重な経験を活かし、いちライオンメンバーとして奉仕活動に精進してまいります。皆様方からお寄せ頂いたご厚情に感謝申し上げます。332-B地区に集う各クラブ・高橋寛ガバナーエレクトの益々のご発展を祈念して退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



## キャビネット会計退任にあたって

キャビネット会計

L. 新沼学

(大船渡LC)

初夏の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。昨年の7月にキャビネット会計に就任して、早いもので1年が経過しようとしています。

思い返せば、不安の中迎えた第1回キャビネット会議、緊張した公式訪問が終了し、今年の3月26日に実施した日本ライオンズ70周年記念事業 東日本大震災被災地元気プロジェクト地区合同アクティビティ、新型コロナウイルス感染症の5類移行後に

開催された第69回地区年次大会等を無事に終えることが出来ました。

これも、この1年間、栗村ガバナー、榎原幹事をはじめキャビネット役員の皆様のご指導とご協力を頂きキャビネット会計として微力ではありましたが、地区の運営に携わられたことに感謝申し上げます。特にキャビネット事務局の佐々木さん、瀬川さんには大変お世話になりました。

この1年間、ありがとうございました。



L. 舘澤 繁信  
(盛岡南LC)



2022～2023年 ガバナーL栗村安弘のもとで1R1Zゾーン・チェアパーソンを務めましたこの一年間、クラブ訪問でいきなりの玉山姫神LCの解散宣言を受けました。1R1Zは暗礁に乗り上げてしまいました。ZCとして、又親クラブとともに何度か足を運び説得に努力しましたがその決断は固く、理由にも理解し解散することを了解いたしました。このことは332-B地区の足かせとなり、準地区の皆様には大変申し訳ない気持ちです。この件は、玉山姫神LCが悪いわけではなく、ゾーン内でもっと支えあうことができなかつたのか、孤立させていたのではないか、今思えば、取り返しのつかない後悔しか残りません。このような事態が起きないようにこの経験を活かし、挽回すべく新クラブ誕生にみんなで取り組んでいければと思います。

本年度よりスタートしましたGMAグローバル・メンバーシップ・アプローチのチーム作りよりスタートしてSWOT分析までは各クラブより経過報告をいただきましたが、その後の計画アクションそして結果（成功）までは、達成できておりません。この件は、次期ZCに達成していただけるよう、退任後も協力をしていきたいと思っております。

各イベント、複合FWT青森、公認ガイディングセミナー、合同アクティビティなどには積極的にゾーンを代表して務めた次第ですが、結局最低のZC、リーダー失格であります。ですが自分の中に秘めたリーダー論は変わりません、変えません。しかしこの一年の件はどこかで、責任は取らなければと思っております。直ぐ退会すれば、逃げたこととなりますので、この経験を次世代のリーダーを育てるためにも、別の意味でリーダーとして頑張りたいと思っております。

キャビネット役員の皆様、キャビネット事務局員、又1R1Zの会長を筆頭に会員の皆、ライオンいわて編集委員会の皆様そして特に合同アクティビティ、ラッピング電車の件では宮古の皆様のおもてなしに感動と感謝しかありません。

一年間ありがとうございました。



L. 高橋 義利  
(西根LC)



当初、ゾーンチェアパーソンをお引き受けました時には、必ず目に見える成果を出したいと思いスタートしました。又キャビネット会議でGMAという新しい方針を受け、改めてその必要性を感じました。しかしゾーン内で、このGMAを成功と言えるまで導くことは容易ではないという事も改めて強く思わされました。私としては答えが出ませんでした。が今後も私なりに出来る事を続けていきたいと思っています。

この1年間小さなゾーンですが、西根ライオンズクラブは大きな所帯を、強力な指導者、活気あるメンバーそして若手も揃い、とても良い状態で推移しております。二戸ライオンズクラブは会長を始め一つになって燃えて新しいことに挑戦しています。安代ライオンズクラブは年齢層が高くなっているものも、まとまりが良く、地域に根差した活動を続けています。

私個人としては10月頃から体調を崩してしまい満足できる行動ができず申し訳なく思っています。この中であっても二戸ライオンズクラブ主催のクラブ間交流である新しい試みであるカーリング大会を始めとしたクラブ間交流、二戸の55周年記念、各クラブ訪問そして久慈の海岸で行われた70周年記念事業参加等に皆さんと共に行動でき出来た事、そして思い出を作らして頂いたことに深く感謝申し上げたいと思っております。そして栗村ガバナーを始め素晴らしいキャビネットのメンバーと巡り会えた事も、ありがたいことであり、とても嬉しく思っています。



L. 福岡勝夫  
(花巻LC)



ZCになって、1年を振り返り、ZCの役割を果たし切れなかったと反省している。第1回ガバナー諮問委員会を7月30日に開催し、ZC初仕事を終え8月2日は地区ガバナーの公式訪問が予定されていた。此の頃コロナ禍が蔓延し、公式訪問が出来るかが危ぶまれて、何度となく榊原幹事に電話した。栗村地区ガバナーは役員だけでも実行したいとの意向を汲んで開催された。

10月クラブへのZC公式訪問。とても教わるが多かった。行事が毎年繰り返され「ウィサーブ」となって終わっている活動に、何とか活を導入すべく立候補して「GMAゾーンミーティング」を栗村地区ガバナー、菊池憲男地区GMTコーディネーターををお迎えし開催。クラブごとに食い込んだ適切な指導。結果は、今期に開花し始めることを期待したい。

日本ライオンズクラブ70周年記念事業・東日本震災復興記念事業として、地区内の沿岸・河川の大清掃が332B地区の合同アクティビティは私たちの組織ならではのアクティビティと思っている。機械に弱い私は、その都度のズーム会議に閉口した。

ゾーンとしては、廣田清美第二副地区ガバナーの活躍に期待する私の果たせなかった分は次期単位クラブの幹事として努力致します

皆さんありがとうございました。



L. 小田島秀一  
(和賀LC)



昨年7月に2R2Zのゾーン・チェアパーソンに就任して以来、早いもので1年が経過しようとしております。

コロナ禍が3年目となり諮問委員会や合同アクティビティなど予定された事業が実施できるかどうか心配の中でしたが、一部縮小したものもありますが無事すべて実施されてほっとしています。

今期はGMA（会員増強プログラム）がスタートしましたが、私自身その意味を理解してなくて栗村地区ガバナーやGMTコーディネーターL.菊池徳男にゾーンミーティングで詳しくGMAについて説明していただきました。また栗村ガバナーの紹介で昨年スペシャリティクラブ10クラブを結成した八戸ライオンズを和賀L.Cのメンバー2人と訪問して、どのようにしてスペシャリティクラブを結成したかヒアリングをして、そのノウハウを各クラブに伝えました。その結果ゾーン内では新クラブの結成はできませんでしたが、会員増強がプラスとなり良かったとともにGMAは3年計画ですので、各クラブには来期も引き続きライオンズの仲間を増やす努力をしてほしいと思います。

また、日本ライオンズ70周年記念事業の地区合同ACT『海の豊かさを守る!!海岸大清掃事業』にはゾーン内から40名の多くの参加があり、北上レオクラブにも参加していただき、雨の中での清掃活動で大変でしたが、ゾーン内の各クラブの交流も図ることができましたし、TVなどメディアにも取り上げていただき、ライオンズのPRになって良かったと感じております。

最後にゾーン内の各クラブの役員・会員の皆様に1年間ご協力していただき感謝申し上げます、退任の挨拶とします。



L. 佐々木 学  
(江刺岩手LC)



昨年の7月に3R1Zのゾーン・チェアパーソンに就任してはや1年になろうとしていますがこの1年の間、栗村ガバナーをはじめとしたキャビネット役員・事務局の皆様にはご指導いただき本当にありがとうございました。また、6クラブ訪問の際に温かくお迎えいただきましたライオンズクラブのメンバーの皆様にも感謝しお礼申し上げます。

さて、この一年を振り返りますとコロナも落ち着いてきてクラブ例会やガバナー公式訪問、ZC会議やキャビネット会議、ゾーンミーティング・諮問委員会も通常通り開催できるようになり懇親会までできるようになったことに安堵しうれしく思いました。この3年間にクラブ例会や各種会議、各種アクティビティや周年行事などが中止や延期になりクラブの活動も停滞して全国的にも会員数の減少が続き、3R1Zにおいても会員数が減少しておりました。昨年最初のZC会議で栗村安弘ガバナーが第一重点目標に会員増強を掲げた取り組みとしてGMAの推進を熱く説明していました。私もゾーン内の各クラブに会員増強を呼び掛けていましたが現在のところは新会員より退会者のほうが多いという結果になってしまいました。しかし、GMAの考え方や組織作りが浸透してくれば来年以降には会員数も純増するものと思われま。次期ガバナーの高橋寛ライオンには大いに期待をしています。

また、3月26日に実施された「東日本大震災被災地元気プロジェクト」332-B地区合同アクティビティ「海の豊かさを守る！海岸大清掃」は雨天の中ではありましたが3R1Zからも多数の参加をいただき陸前高田の海岸清掃を無事終えることができました。

この地区アクティビティに於いてもキャビネットをはじめとした沿岸クラブ役員の皆様が中心となり幾度となく実行委員会を開いて準備していただきました。した。した。した。3R1Zからも多数の参加をいただき大変感謝しています。

最後にこの一年を振り返りますとまだまだやれることがあったように思われて反省ばかりではありましたが皆様の温かいご支援とご協力をいただき何とか一年を無事過ごすことができましたことに感謝御礼を申し上げてご挨拶いたします。



L. 熊谷嘉高  
(花泉LC)



ZC活動の一年間もやっと終了します。コロナ過で始まりガバナー公式訪問も懇親会をどうしようかの問題で悩まされ、コロナに振り回された一年でした。

その後は新入会員オリエンテーション、合同例会に於いての栗村ガバナーのGMA推進ミーティング、ゾーン内地区交流会におけるグランドゴルフ大会、バーベキュー大会、ゾーン内ゴルフコンペなど、ゾーンの会員の協力により、順調に終了したところでございます。

ただ、GMAは組織を結成しただけで、その後の進展ができないまま今年度は終わってしまいました。栗村ガバナーの熱意を伝えられず大変申し訳ない気持ちです。

一年間キャビネットの一員として行動させていただいたことは、大変勉強になりすばらしい経験をさせていただきました。いずれ3Rにキャビネットが回ってきた時には、この経験を生かし、実働には入れる年齢ではありませんので、少しでも助言でもできればと思っております。



L. 高橋政智  
(東山LC)



昨年7月より4R1ZのZCの役割を仰せつかりました。

大役の任を果たせるのだろうかと不安の中で4R1Zのクラブ例会訪問を開始しました。

各クラブの暖かい歓迎を受けながら、ライオンズの仲間は大変大切な存在であると強く意識しました。ZCとしての活動はやり残しがありますが、次期ZCと手を組んでレオ結成が出来たらと思います。よろしくお祈りします。キャビネット会議・公式訪問での栗村ガバナーのお話を聞いたたびにいつも心が熱くなり何かをしなければ、自分で何が出来るのだろうかと思問自答をしてきました。自分なりの結論は、仲間と進んでアクティビティを楽しく継続して行くことが大切だと再認識いたしました。ZCの経験を活かしながら今後のライオンズ活動に邁進していきます。

ご指導いただきました栗村ガバナー・キャビネット役員の皆様・同期のZCの皆様大変お世話になりました。



L. 鈴木芳勝  
(住田LC)



退任のご挨拶の依頼を頂き、はや1年がすぎようとしておりますことを感じました。

第4回キャビネット会議が閉会となり、ゾーン・チェアパーソンとしての任期も残りわずかとなりました。栗村ガバナーをはじめキャビネット役の皆様には、大変お疲れ様でした。そして、ゾーン内各クラブの皆様には大変お世話になりました。

コロナウィルスの影響で、全てのクラブに於いて例会や集まりが制限されたことと存じます。5月に入って念願だった(ゾーン内クラブ交流会)を開催する事ができまして、4クラブの皆様に参加していただき(カップ競技大会)を開催し汗を流した後で、焼肉で交流会となりましたが天候に恵まれて参加者一同大いに盛り上がり親睦を深めることができました。

残すところ6月20日に開催の(第4回ガバナー諮問委員会・引継会)を残すのみでございます。

ライオンズクラブの皆様にご挨拶と致します。



L. 佐々木菊三郎  
(田野畑LC)



早いものでZC拝命して1年が過ぎようとしております。特にこれといった活動もなく過ぎてしまいました。332-B地区の中で5R1Zは98名という少ない会員数です。一人でも多くの会員増強をしようとしたが期首と同じで終わりそうです。

出来れば、100名以上であれば、と思っておりましたが残念でした。

増えれば減りの繰り返しでした。ガバナー訪問でGMA推進ミーティングも受けましたが、仲間の理解力まだまだのようです。私の力不足を強く感じております。

でも、悲観ばかりではなかったと思います。地区合同アクティビティ日本ライオンズ70周年記念事業【東日本大震災被災地元気プロジェクト】は大成功したと思います。数回の会議を重ね十分議論したと思います。しかし、3月26日は雨でした。私は宮古地現地統括と言うことでマスコミ対応しましたが、同じ質問の繰り返しで大変でした。皆さんが作業終了しても取材は終わりませんでした。

しかし、良い思い出となりました。皆さんとお別れするとき、是非、来年もこのような事業やりましようと言ひ合いお別れしました。

内陸と、沿岸の交流が大事だと思いました。



L. 永澤光雄  
(釜石リアスLC)



2022年7月にZCを拝命し、早一年になりました。今年度も災害、事件の多い年でした。ころなは、収束気味ですが、戦争も一日も早く治まって欲しいものです。ガバナーテーマ「We Serve」～「今こそ友愛と相互理解の精神で～」行動すれば終了するはずです。

またZ内の遠野LC55周年及び陸中山田の40周年と記念すべき行事も無事終了する事が出来ました。誠に有難うございました。本年度は地区内合同アクティビティが実施され、釜石市根浜海岸の清掃活動が多くの会員の参加を得て雨の中実施出来たことは、目標に向かって貫く事が一つの輪になったと思います。

コロナ禍でズーム会議が多く各クラブの協力が実を結んだ結果だと思っています。これからも一生奉仕活動に力を注ぎ一致団結して参る所存です。栗村安弘ガバナーを初めキャビネット役員、事務局、各コーディネーター、名誉顧問、そして5R2Zメンバー各位、当クラブメンバーに対し感謝申し上げ次年度役員に引継ぎたいと思います。有難うございました。





## スペシャルティクラブ FWTコーディネーター退任あいさつ

スペシャルティクラブ・FWT(家族・女性)コーディネーター  
L. 鈴木真弓  
(大船渡LC)

スペシャルティクラブ・FWT(家族・女性)コーディネーターとして今年度は、FWTセミナーの開催、古本募金、ダンスに眠る外貨の活用「ポケットチェンジ」、ヘッドネーション、レモネードスタンド(アップルスタンド)、「ライオンズ国際大会でのヘレンケラー氏のスピーチDVD貸出を活動として行いました。

「332-B地区スペシャルティクラブ・FWTセミナー」を2022年9月21日に胆沢文化創造センターにおいて、332複合地区SCP・FWTコーディネーターL.吉方裕子氏を講師に30名の参加をいただきました。

古本募金は、盛岡LC、北上LC、和賀LC、江釣子LC、水沢中央LCの5LCから、古本392冊、DVD2枚で18,070円が集まり、「子どもの未来応援国民運動推進事務局 子どものみらい古本募金」を支援しました。

ダンスに眠る外貨の活用「ポケットチェンジ」は提出がありませんでした。

ヘッドネーションは盛岡LC、盛岡観武LC、盛岡南LC、滝沢LC、北上LC、和賀LC、水沢LC、水沢中央LC、金ヶ崎LC、藤沢岩手LC、室根LC、大船渡LC、久慈LCの13LCが取り組み、協力ドナーは45名で、地区が推奨する「つな髪」(株ブローウィング運営)に送付しました。

第69回年次大会においてアップルスタンド(レモネードスタンド)のご協力ありがとうございました。みなさんのご協力により、年次大会では103,709円集まり、3回にわたるキャビネット会議、ハッピーフェスタ青森を経て、地区の募金活動は合計203,147円になりました。6月26日に岩手医科大付属病院に「小児がん支援」指定して贈呈いたしました。また、盛岡南LCがアップルスタンドを開催し、4,914円を(小児がんの子ども支援団体「認定NPO法人ゴールドリボンネットワーク」)に募金しております。

「ライオンズ国際大会でのヘレンケラー氏のスピーチDVD貸出は二戸LC、花巻東LC、和賀LC、水沢LC、大船渡LC、陸前高田LCの6クラブが利用しました。

一年間私たちのスペシャルティクラブ・FWT(家族・女性)活動に対して、皆様のご協力、ご支援を賜り、感謝申し上げます。ありがとうございました。

FWT活動は対外的なアピールも含めて、会員増強にもつながる活動だと信じています。メンバー皆様のご協力をこれからもよろしく願いいたします。

最後に各クラブ会員の皆様、ご家族の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして退任のあいさつといたします。

※L.鈴木真弓のみ、今期で地区コーディネーター退任ですのでご挨拶を掲載いたしました。

# 会 員 動 向

## ■ 5月 新入会員

クラブ名	会員名 種別
和賀LC	小田島 くに子 (正会員)
大船渡LC	金 野 豊 (賛助会員)
大船渡五葉LC	中 澤 勢津子 (正会員)
久慈LC	鹿 糠 豪 紀 (正会員)
	松 本 浩 (正会員)
遠野LC	小 原 ひさよ (正会員)

## ■ 訃 報

久慈LC

故 L. 中野 静児

享年70歳 (1996年4月入会)  
5月30日 ご逝去



## ■ LCIF\$1000献金 2023年5月度

クラブ名	会員氏名	MJF回数
安代LC	L. 勝又 安正	1
北上LC	L. 菅原好昭	23

## 三陸大船渡の釣り

## Final episode

今から遡ること31年前、青年が3名が集まり、まちおこし活動の一環として、大船渡港を基地とした三陸の海で「さんりくビルフィッシュトーナメント」(カジキ釣り大会)を企画し、その大会は13年間続きました。

本大会は、厳格な世界共通のルールに基づいたスポーツフィッシングの愉しみを追求したものであり、「素晴らしい環境を子々孫々の為に」を合言葉にして、TAG&RELEASE(標識再放流)等の積極的な魚族資源保護対策とあいまって、今後の釣り人のあり方を示すものとして開催していました。

また、北海道から東海地区まで日本各地から多くの参加者が集い、まちにお金をおとしてくれ、数千万円の経済効果をもたらしました。

ところが、日本国内で岩手県だけ漁業調整規則第50条第1項によりトローリングが禁止されており、大会は開催できなくなりました。

世界中の先進国でスポーツとして認めら

れているゲームフィッシングが岩手では密漁ととらえられてしまうのです。ですから、三陸の海では、カジキ世界記録が生まれることはあり得ないのです。

いつの日か、三陸の海で世界共通のルールでスポーツフィッシングを行い、世界記録が出ることを夢みて、三陸大船渡の釣りの筆を置きます。1年間ありがとうございました。



日本一のカジキ釣り大会で優勝。このトロフィーを手にするために、時間とお金を費やすアングララーは数知れない。

# 5月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	15日	緑の募金運動協力金
	28日	第33回盛岡LC旗争奪リトルリーグ野球大会
盛岡不来方LC	21日	盛岡レオ主催こども食堂運営協力
	28日	こども食堂・弁当作成販売協力
	31日	緑の募金
盛岡中津川LC	—	
盛岡観武LC	28日	こども食堂
盛岡南LC	18日	緑の募金
滝沢LC	10日	ヘッドネーション
玉山姫神LC	—	
1R2Z		
二戸LC	—	
西根LC	8,9日	清掃作業
	10日	献血推進活動
安代LC	23日	LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
2R1Z		
花巻LC	2日	花巻市青少年育成市民会議
	18日	花巻市防犯協会
	26日	ひかりの箱募金
紫波LC	8日	薬物防止PR活動
石鳥谷LC	—	
花巻東LC	1日	レディース委員会手作りの販売(事業資金獲得)
矢巾LC	24日	ライオンズ庭園樹木の手入れ
2R2Z		
北上LC	4月	資源回収リサイクル活動
	19日	献血推進活動
	20日	花壇整備
和賀LC	4月28日	献血推進活動
	18日	フラワーロード草刈り
	21日	国際地球デーフラワーロードあじさい植栽
北上国見LC	2月27日	ひかりの箱募金
	7日	早朝清掃活動
	10,26日	献血推進活動
	29日	若手県ことばを育む親の会 北上大会
江釣子LC	14日	献血推進活動
	23日	R107清掃奉仕
3R1Z		
水沢LC	4日	第1回水沢LC旗、江刺岩手LC旗水沢江刺4中野球大会
	23日	後藤新平顕彰会
江刺岩手LC	3,4日	第40回江刺甚句祭り
	4日	第1回水沢LC旗、江刺岩手LC旗水沢江刺4中野球大会
前沢LC	14日	献血推進活動
水沢中央LC	12日	ヘッドネーション寄贈受付、つな髪へ送付
	16日	水沢公園時計塔・藤棚付近の剪定・草刈り
金ヶ崎LC	16日	観光協会総会
	17日	金ヶ崎町国際交流協会総会
胆沢岩手LC	—	
3R2Z		
一関LC	31日	使用済み切手 1500枚送付
平泉LC	2日	田辺LC交換学生交流事業
花泉LC	9日	献血推進活動
	23日	さくら園へ資源再利用品の収集支援

3R2Z		
一関中央LC	8日	使用済み切手 1000枚送付
	21日	月一努力奉仕 八幡町児童公園の藤棚手入れなど
一関厳美溪LC	27日	厳美溪案内板周辺草刈り清掃作業
	28日	献血推進活動
4R1Z		
千厩LC	2日	郷土芸能伝承活動支援4R1Z共同アクティビティ
	11日	春の交通安全街頭活動
大東岩手LC	14日	あかり食堂(こども食堂)支援
東山LC	2日	郷土芸能伝承活動支援4R1Z共同アクティビティ
藤沢岩手LC	—	
川崎岩手LC	27日	川崎こども園花壇整備
室根LC	20日	プランター花植え配置
4R2Z		
大船渡LC	31日	声の図書館の点検と整備協力
陸前高田LC	—	
住田LC	—	
大船渡五葉LC	28日	みどり町公園草刈り
5R1Z		
宮古岩手LC	15日	ひとり親家庭支援
	20日	こども食堂、日用品配布
久慈LC	—	
陸中宮古LC	—	
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	27日	一宮LCの被災地視察同行
遠野LC	9日	障害者施設支援 リサイクル品の回収
	23日	梅園に追肥作業
釜石リアスLC	4月30日	第32回釜石リアスLC杯釜石地域中学校バスケットボール大会開催
	24日	使用済み切手 2000枚送付
大槌LC	9日	LCIF\$20献金
陸中山田LC	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	21日	こども食堂
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	24日	北上コンピューターアカデミー周辺清掃
一関二高LEO	10,17,24,31日	校内清掃、コンタクトレンズケース回収
釜石LEO	—	



# アクティビティ フォトグラフ



釜石LC



一宮 LC 被災地視察

江釣子LC



R107 清掃 (ゴミ拾い)

大船渡五葉LC



盛町みどり町公園草刈り作業

室根LC



プランター花植え

陸前高田LC



高寿園草刈り

川崎岩手LC



川崎こども園花壇整備

水沢LC



第1回水沢LC旗・江刺岩手LC旗争奪水沢江刺四中野球大会 草刈清掃作業

東山LC



草刈清掃作業

北上LC



北上市総合運動公園ウエルカムボード前の花壇整備

## 編集後記

1年間ライオンいわてをご愛読いただきありがとうございます。盛岡キャビネット事務局、編集委員、原稿を執筆いただいた多くの方々をはじめ、すべての読者の方々に支えられて本年度の最終号を発刊することができました。心より感謝申し上げます。

皆様のご健勝と332-B地区、そして各LCのご発展を祈念申し上げて、最後の編集後記といたします。

ありがとうございました。

### 表紙の写真：

第69回年次大会。晴天の下、ホストLCをはじめ、多くのLのご協力により、無事開催されました。

2023年6月24日発行

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行人：L. 栗村 安弘 (大船渡LC)  
編集長：L. 金野 広充 (大船渡LC)  
副編集長：L. 熊谷 千洋 (陸前高田LC)  
編集委員：L. 加藤 公明 (大船渡LC)  
L. 熊谷 浩 (陸前高田LC)  
L. 阿倍 祐一 (住田LC)  
L. 佐藤 雄司 (大船渡五葉LC)

印刷：有限会社 金野印刷

編集事務局：〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字台23-17  
TEL0192-27-3257 FAX0192-27-0563  
E-mail : kprint@d1.dion.ne.jp